

名護商工高校生による平和学習出前講話 「へいわのためにできること」実施要項

本県は71年前に一般住民を巻き込んだ唯一の地上戦の場となり、20万余の尊い命とかけがえのない文化遺産を失った。戦後71年が経過した今、当時を知る体験者はあと十年もすれば語るができなくなってしまう。本県はこの歴史的事実を風化させることなく次の世代に正しく継承していく義務と責任があり、次世代型の平和学習の模索が急務となっている。

1 目的

昨年度より本校の平和学習会は、将来、観光産業に従事することを目的に学んでいる観光コースの生徒がフィールドワークを重ね作成した沖縄戦の戦闘経緯、沖縄戦時の学徒、収容所等に関する発表をとおし、「生徒の、生徒による、生徒のための平和学習会」を開催している。今年度は一中、三中、ひめゆり、なごらん学徒の方々の話を伺い、戦跡などを巡るフィールドワークを重ね、6月16日に名護市民会館で開催された全校生徒向け平和学習発表会で発表し、新聞でも大きく取り上げられた。

このコンテンツを観光コースの生徒が、北部地区小学校の秋の修学旅行での事前学習向け等に行い、北部高校生による次世代の平和講話のあり方を提案することを目的とする。

3 募集期間 2016年7月11日～2017年3月31日
事前に電話連絡・日程調整の上、別紙申込用紙でお申し込みください。

4 対象 国頭地区の小学校（中学校も可能）

5 内容 「へいわのためにできること」～沖縄戦をとおして～
①沖縄戦概略・戦闘経緯ビデオ（30分）
②沖縄戦の学徒について（15分）【ア～エのうち2つお選びください】
ア. 一中（現首里高校）学徒の沖縄戦
イ. ひめゆり学徒の沖縄戦
ウ. 三中（現名護高校）学徒の沖縄戦
エ. なごらん女子学徒の沖縄戦
③生徒による証言朗読（5分）
④まとめ（10分）

6 その他 ①講話の内容はおよそ60分です。（延長、短縮要相談）
②謝金等はいただきません。
③事前に内容等の打ち合わせを電話等で行います。
④実施場所は貴校体育館、視聴覚教室等ご指定下さい。
⑤可能な限り卒業生を派遣するよう配慮いたします。

問い合わせ先
県立名護商工高等学校
教頭 功刀 弘之
コース長 上里 勝紀
TEL 0980-52-3278
FAX 0980-54-1489
Mail kunugih@open.ed.jp

名護商工高等学校出前平和講話 「へいわのためにできること」 申込書

県立名護商工高等学校
校長 山城 邦定 殿

立 学校
校長
(公印省略)

日 時 : 第一希望	平成 年 月 日 : ~ :
: 第二希望	平成 年 月 日 : ~ :
実施場所	予定参加人数
希望講話内容 (2つ程度○を付けてください)	ア. 一中(現首里高校)学徒の沖縄戦 イ. ひめゆり学徒の沖縄戦 ウ. 三中(現名護高校)学徒の沖縄戦 エ. なごらん女子学徒の沖縄戦
その他 要望など	
担当者	立 学校 担当者氏名 _____ TEL _____ FAX _____ Mail _____
備 考	・少なくとも実施日の3週間前には空き状況を本校担当者(コース長上里)と確認し、紙文書又はFAXで申し込みください。